

沖縄県では、障害のある方の就労を応援する情報紙「まじゅんワーク」を関係機関の協力の下、発行しています。「まじゅん」とは、ウチナーグチで「共に」「一緒に」を意味します。「まじゅんワーク」は、障害のある方と健常者とがお互い支え合いながら「共に歩む」職場づくりを応援し、働く人、企業、関係機関や制度などを紹介してまいります。この紙面を通じ、障害者雇用の支援の輪が広がることを願っています。



平成30年 11月号 まじゅんワーク

障害者等雇用理解促進事業

【発行】
 沖縄県 商工労働部 雇用政策課
 TEL...098-866-2324 FAX...098-866-2349
 mail...aa059100@pref.okinawa.lg.jp

【編集・制作】
 株式会社 琉球新報開発

感想 Toshiho Card
 全国共通図書カード
お待ちしております!

ご感想や障害者雇用についてとりあげてほしいトピックをお送り頂いた方の中から、**抽選で5名様に図書カードプレゼント!**

「まじゅんワーク」ご感想係
 〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-16-1 (7階)
 TEL...098(865)5270 FAX...098(865)5281
 mail...majyun@shimpo-k.co.jp
メールからのご感想はQRから→

沖縄県障害者雇用優良事業所等表彰式・障害者等雇用啓発セミナー



沖縄県障害者雇用優良事業所等表彰式・雇用啓発セミナーが9月14日(金)浦添市でだこホールにて開催されました。障害者雇用に積極的に取り組む事業所、また、長年勤務に精励された障害者を表彰するとともに、障害者等雇用啓発に関するセミナーも実施。リゾートトラスト株式会社東京人事総務部事務支援課長北沢健氏による基調講演、優良事業所として表彰を受けた県内企業、支援機関を交えたパネルディスカッションを通して、「障害のある人もない人も共に働きやすい職場環境づくり」について考える機会となりました。

障害者雇用優良事業所	優秀勤労者
沖縄県知事賞	沖縄県知事賞
社会福祉法人 以和貴会	下里 昌治 (大洋リネンサプライ株式会社)
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長 努力賞	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長 努力賞
株式会社 琉球ホテルリゾートオクマ	比嘉 研太 (ANAインターコンチネンタル万座リゾート)
社会医療法人 仁愛会	崎山 朝和 (イオン琉球株式会社 マックスバリュ宮古西里店)
社会福祉法人 みやこ福祉会	宮国 秀昭 (株式会社 宮の森)
八重山ビル管理株式会社	河島 俊将 (有限会社 緒方)
学校法人KBC学園	神里 梨希 (特定医療法人華の会 オリーブ山病院)
有限会社 パーソナルフードサービス	國吉 真哲 (医療法人上善会 介護老人保健施設 聖紫花の社)
多幸山株式会社	知念 靖 (有限会社 創建設計事務所)
	川満 良人 (株式会社 沖縄ダイケン八重山支店)

障害者・健常者と分け隔てなく接する

「特別支援学校からの入職の場合は、実習の中で個々の性格や適性を確認することが出来るのは、雇用する側にとっても大きなメリットとし、学校見学会への参加や実習の受け入れも積極的にを行っています。」

糸満市のソフィアでは約230名の障害者、高齢者が生活しています。その暮らしを支えるため、法人全体で262名のスタッフが日々介護やリハビリなどを行っています。

平成26年から本格的に障害者雇用の取り組みをはじめ、現在では8名の障害者が主に介護職員として働いています。平成30年度障害者雇用優良事業所沖縄県知事賞を受賞した感想について、副施設長の城間定治氏はこのように語っています。

「障害を持つスタッフが安心して働けるように、職員、相談支援事業所、家族が連携をとってお互いに相談できる仕組みを作っています。その他にも安全管理、自己管理を重視しています。年に二度の人事考課をし、賞与支給するなど、モチベーション向上を図っています。これらの工夫は障害の有無に関わらず、すべての職員に出来ることです。基本的には障害者だからと言って特別扱いすることなく、他の職員と同じように接しています。」

平成30年度 障害者雇用優良事業所 沖縄県知事賞

社会福祉法人 以和貴会

副施設長 城間定治さん

働く笑顔に会いに行く



平成30年度 優秀勤労者 沖縄県知事賞

大洋リネンサプライ株式会社 下里昌治さん

石垣島で主に宿泊施設のシーツ、タオル等のリネン関連事業を手掛ける大洋リネンサプライ株式会社で働く下里昌治さん。勤続23年、ほぼ無遅刻・無欠席でその真面目な仕事ぶりが評価され、平成30年度優秀勤労者沖縄県知事賞を受賞しました。主に配達や洗いの仕事を手掛けており、14名の障害者職員を牽引するリーダー的存在として、後輩の指導にもあたっています。アフターファイブや週末には職員同士の親睦を深めるための飲み会を企画する等、社交的で面倒見がよく、後輩からは「まさるにいい」の愛称で呼ばれ、慕われているといいます。几帳面で仕事も正確であることから、上司からの信頼も厚く、職場にとってもなくてはならない存在となっています。

「まさるにいい」と慕われ 職場のリーダー的存在

石垣島北部にある実家から職場までは距離があるため、特別支援学校を卒業してすぐに下宿生活を始めて、現在は賃貸アパートでひとり暮らしをしています。早いうちに自立しており、「自分のことは自分でやる」という感覚が身についているといいます。

「家事もすべて自分でやっています。慣れていたので苦労だとは思いません。これからは仕事を頑張つて、いざは家庭を持ち、家族を支えたいと考えています」と今後の目標を語りました。

今回の沖縄県知事賞受賞については、「まさるか自分か選ばれるとは思ってなくて、話を聞いたときにはとても驚きました。賞状を島に持ち帰ったら、家族や職場の仲間も一緒に喜んでくれて、うれしかったです」と喜びを表しました。

優秀勤労者が働く 企業の声

大洋リネンサプライ株式会社 係長 喜舎場 孫人さん

下里さんは職場でも2番目の年長者で、私も先に入社していたので、私も入社当時は先輩として下里さんに仕事を教わっていました。シーツの場所や処理の手法等、だれよりも正確なので、障害の有無に関係なく、頼りになる存在です。

当社では現在14名の障害者が職員として勤務していますが、日々の業務の中でどうしても仕事上のミスや人間関係のトラブルといった問題は出てきてしまっています。そんなときでも、持ち前のリーダーシップと社交性で解決に導いてくれます。後輩の面倒もよく見てくれて、愚痴を聞いたりアドバイスをしたりということも多いようです。今回はその下里さんの日々の努力が報われ、我々としても非常にうれしく思います。

障害者雇用の広がる!

経済団体に対する障害者雇用要請

平成30年9月4日(火)

標があり、やる気にあふれている。企業の一員として働き社会に貢献したい」と語りました。

沖縄県・沖縄労働局等は、9月4日(火)那覇市の沖縄産業支援センターで県内経済9団体に、障害者雇用を促進するよう要請しました。富川盛武副知事は「就職を待ち望む障害者の方々に働く機会を」と訴え要請を受けた沖縄県経営者協会の金城克也会長は「人材確保は今後ますます重要な経営課題となる。障害を持つ方が働きやすい職場環境整備に努めたい」と応じました。生徒代表高等部3年島尻特別支援学校高野等部3年外間貴さんも参加。「私には大きな夢と目標がある」と語り、

9月は「障害者雇用支援月間」です。

9月は「障害者雇用支援月間」です。月間に際し、様々な機関が行った障害者雇用支援のための行事をご紹介します。

障がい者就職面接会

平成30年9月12日(水)

職者が業務内容や条件について積極的に説明、質疑応答を行いました。

平成30年度障害者就職面接会が9月12日(水)沖縄コンベンションセンター展示棟にて開催されました。

障害のある方々の早期就職、企業の人材確保を図るため、職業的自立を目指す障がい者の方々や障がい者の雇用を希望する企業が一堂に会する面接会には、県内62の企業が参加しました。沖縄コンベンションセンター展示棟に設置された各ブースにて面接が行われ、企業の人事担当者や求職者が業務内容や条件について積極的に説明、質疑応答を行いました。

平成30年11月 第56回技能五輪全国大会 第38回全国アビリンピック

特別支援学校就業支援キャンペーン

平成30年9月5日(水)

人生を送るため、職業体験や実習の場で日々頑張っている。働く機会を与えてほしい」と訴えました。

特別支援学校の学生たちに働く機会を広げることを目的として、「特別支援学校就業支援キャンペーン」が行われました。平敷昭人県教育長や生徒たちが県内各企業を訪問し、卒業生の雇用拡大を訴えました。県庁1階ロビーには多くの関係者や報道陣が集まり、障害者雇用に対する関心の高さがうかがえました。

大平特別支援学校高等部2年の名嘉地健さんが生徒を代表してあいさつし、「自立した人生を送るため、職業体験や実習の場で日々頑張っている。働く機会を与えてほしい」と訴えました。

沖縄県障害者雇用推進企業登録制度 ワークわく!おーきなわのご案内

障害雇用実績のある企業(応援企業)と、これから取り組みたい企業(チャレンジ企業)の登録制度が平成30年10月からスタートしました!登録企業の情報を発信すること等により、県民の障害者雇用の理解促進と登録企業間のネットワークを構築し、障害者雇用を推進することを目的としています。

～障害のある人もない人も共に働きやすい職場環境づくり～

障害者雇用実績のある企業も、そうでない企業も、障害のある人も、ない人も、みんなで取り組もう

県民・障害者支援者・企業

登録企業のリスト公表 事例紹介・セミナー開催等

ロゴマーク活用(応援企業) 活動内容の実施(応援企業)

登録企業

ロゴマーク配付(応援企業) 情報交換の場の設定

他社の取組事例を参考とすることができます「応援企業×応援企業」「応援企業×チャレンジ企業」

詳しくはホームページをご覧ください

沖縄県障害者雇用推進企業登録制度

検索